

費用問題の経過報告

水俣市議会特別委開く

水俣市議会公害対策特別委員会

(淵上末記委員長)は二十六日午

前十時から開かれ、水俣病補償処理委員会設置に伴う費用につい

て、執行部からこれまでの経過を報告した。

その報告によると「厚生省は公害紛争処理法案が成立する十

月まで待てば予算措置もできるが、それまでは法的裏付けのない予算措置は無理だ。市で予算措置をしてくれ」との意向だった。しかし、市としては財政が苦しいので、国が将来特別交付金などでめんどろを見てくれるかどうか要求した。これに対し「考慮しよう」ということだった。」という内容で議会側もこの報告を了承した。

しかし金額などについてはまだ明らかでないので、今後金額や国の措置など詳細が明らかになれば直ちに臨時市議会を開いて態度を決めることになった。